

おわりあさひの環境 ✿

令和5年度環境基本計画年次報告書

-令和4年度の実績と現在の進捗状況について-

【令和5年度クリーンシティ推進運動ポスター受賞作品】



市長賞

(旭小学校 野堀 結渚さん)



市教育委員会教育長賞

(本地原小学校 貞丸 菜奈さん)



市議会議長賞

(東栄小学校 細川 舜さん)

令和5年11月

尾張旭市 環境課



目次

I 尾張旭市環境基本計画の概要

1	計画の概要	1
2	望ましい環境像	1
3	施策の体系	1
4	計画の進行管理体制・年次報告書	2

II 令和4年度の実績と指標の状況

1	「施策」の目標に向けた「指標」の状況	3
2	「みんなの取り組み」によって進んだことがら	4

III 施策ごとの取り組み状況

1	施策ごとの取り組み状況の見方	5
2	施策ごとの取り組み状況	
	分野別目標① 学び広げるまちづくり	6
	分野別目標② ごみのないまちづくり	9
	分野別目標③ 地域で地球を考えるまちづくり	12
	分野別目標④ 自然とふれあうまちづくり	15
	分野別目標⑤ 暮らしやすい快適なまちづくり	18

I 尾張旭市環境基本計画の概要

1 計画の概要

(1) 計画の目的

本計画は、尾張旭市環境基本条例（平成16年条例第23号）に基づき、今ある環境を将来の世代に、より良くしながら継承し、誰もが健康で快適な市民生活を営むため、市、市民・市民団体、事業者が協力し、環境に配慮した総合的な取り組みを示すことを目的としています。

(2) 計画期間

長期的な視点に立って環境の保全や創出に取り組むため、平成19年度から令和5年度までの17年間の計画の期間としています。

(3) 中間見直し

本計画は、策定時からの環境や社会経済情勢の変化、そしてこれまでの進捗状況や市総合計画を始めとした上位・関連計画の内容などを踏まえ、平成26年度に施策や指標の見直しなどを行いました。

また、市総合計画の施策別計画の改定を受け、令和2年度に指標の一部を修正しました。

2 望ましい環境像

将来あるべき姿を考え、全員参加で環境の保全と創出に取り組むことのできるまちを目指し、望ましい環境像を次のように定めています。

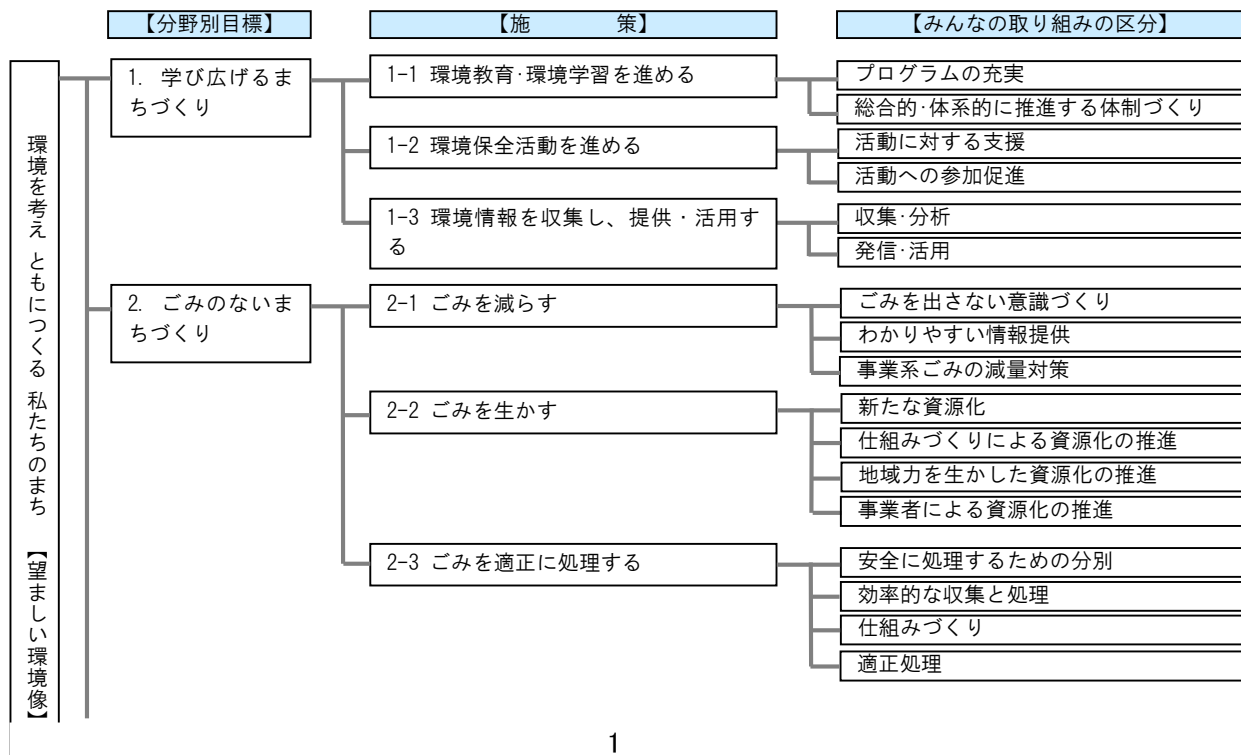
環境を考え ともにつくる 私たちのまち

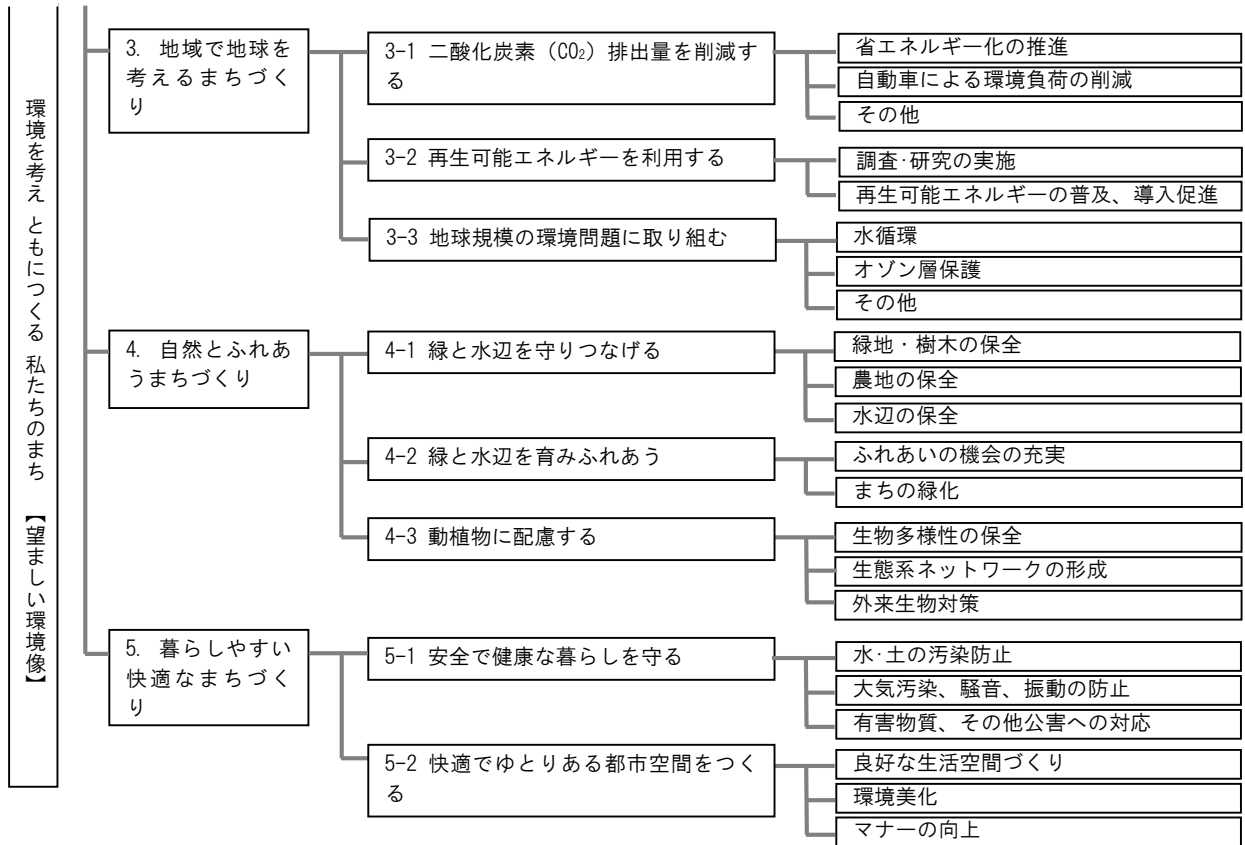
3 施策の体系

本計画では、望ましい環境像の実現に向けて、5つの「分野別目標」と14の「施策」を設定しています。また、それぞれの「施策」を実現するため、「みんな（市、市民・市民団体、事業者）の取り組み」を設定しています。

なお、平成26年度に実施した「環境基本計画の中間見直し」では、特に「ESD*の視点に基づく環境教育の推進」と「省エネルギー化・再生可能エネルギー導入の推進」、そして「生物多様性の保全」の3点に着目して、施策や指標の見直しなどを行っています。

*ESD：持続可能な開発のための教育

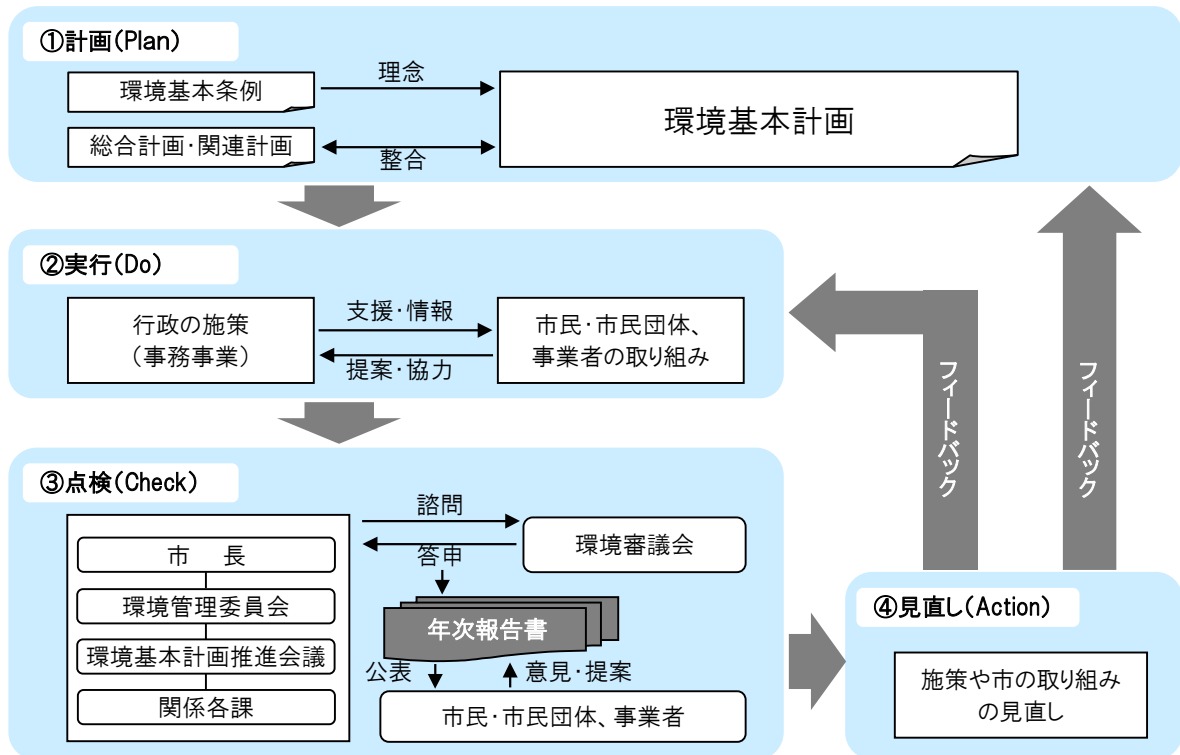




4 計画の進行管理体制・年次報告書

全ての主体が連携・協働のもと計画を着実に推進するため、次の推進体制によって進行管理を行っています。

また、市民や事業者の皆さんからいただいた御意見を、その後の施策や進行管理に生かしていくため、計画に基づく取り組み状況を毎年点検・公表し、「年次報告書」としてまとめています。



II 令和4年度の実績と指標の状況

1 「施策」の目標に向けた「指標」の状況

「みんなの取り組み」の実施によって、施策が目標へ向かっているかを見る「指標（モノサシ）」の状況（令和4年度）は、総合計画に位置付けられている施策・基本事業の成果指標の現状値を前年度実績と比較し、評価を行っています。

対前年度では、全40指標中 ○（向上）が9件（全体の22.5%）、△（横ばい）が23件（全体の57.5%）、×（低下）が7件（全体の17.5%）、実績なしが1件（全体の2.5%）となりました。

なお、長期目標値（令和5年度）の目標達成度は全40指標中○（達成）が9件（全体の22.5%）、－（未達成）が30件（全体の75%）、実績なしが1件（全体の2.5%）となりました。

対前年度の評価が○の評価の指標については関連する現在の取り組みを推し進め、△の評価の指標については関連する取り組みの改善を行い、×の評価の指標については、関連する取り組み自体を見直すなど、この結果を参考により良い環境活動へとつなげていきます。

詳細については、5ページ以降の「III 施策ごとの取り組み状況」を御覧ください。

分野別目標	指標名	対前年度	目標達成度
①学び広げるまちづくり	環境問題に関心を持って自ら学んでいる市民割合	△	—
	ESDユネスコスクール数	△	—
	環境を考えた行動をしている児童生徒の割合	○	—
	環境保全活動等に参加している市民団体数 ※1	×	—
	環境保全分野のボランティアをしている市民の割合 ※1	△	—
	環境に関する情報の発信機会	○	—
	河川水質調査項目数	△	○
②ごみのないまちづくり	環境保全の知識を学んでいる市民の割合	△	—
	市民一人一日あたりのごみ総量	○	—
	再使用している市民の割合	△	—
	ごみの発生抑制（リデュース）に取り組んでいる市民の割合	△	—
	リサイクル広場におけるリユース件数	○	—
	燃えるごみの組成調査における資源物の混入割合	×	—
	資源化率	×	—
③地域で地球を考えるまちづくり	ごみ残置シール貼付数	×	—
	ごみ収集に関する不具合・事故件数	△	○
	地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数	△	—
	省エネルギー、再生可能エネルギー設備を導入している市民の割合	△	—
	市の施設における温室効果ガス排出量	×	—
④自然とふれあうまちづくり	再生可能エネルギーを活用している公共施設数	○	○
	環境保全を意識し、行動している市職員の割合 ※2		
	公共緑地面積	×	—
	民有緑地面積	△	○
	農業振興地域における農地面積	○	○
	緑・水辺に親しめる場所があると思う市民割合	△	—
	新たに生み出された緑の箇所数	△	—
	自ら緑を育成している市民の割合	△	—
	水辺空間を利用している市民の割合	△	—
	水辺空間の満足度	△	—
⑤暮らしやすい快適なまちづくり	緑地面積	△	—
	BOD（生物化学的酸素要求量）の主要河川での改善数値	×	○
	快適な生活衛生環境だと思う市民の割合	△	—
	下水道普及率	○	○
	生活衛生環境に関する苦情の解決率	△	○
	水質を維持しているため池数	○	—
	生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合	△	—
	秩序とやすらぎを感じる街が形成されていると思う市民割合	△	—
⑤暮らしやすい快適なまちづくり	都市景観に満足している市民割合	△	—
	生活衛生環境の向上支援件数	△	—
	ペット・小動物に関する苦情件数	○	○

※1は「④自然とふれあうまちづくり」の指標としても活用しています。

※2は市総合計画の施策別計画の改定により指標から削除されたため、令和元年度以降の数値取得を行いません。

2 「みんなの取り組み」によって進んだことがら

① 学び広げるまちづくり

名古屋産業大学と連携して「あさひエコ大学」と「環境フォーラム」を開催しました。市民が、あらゆる側面から環境を取り上げた専門家の講話・講演により、環境に対する理解を深めました。

【あさひエコ大学】
第1回 健康被害の視点から福祉と環境のつながりを考える
第2回 SDGs×イノベーションで持続可能な社会に向けて
第3回 外来植物を含めた生物多様性のダイナミズムと持続可能な暮らし
第4回 尾張旭の環境：自然と社会ハザードの視点から
【第20回環境フォーラム】
テーマ「都市の健康づくりー持続可能な社会のための健康都市」

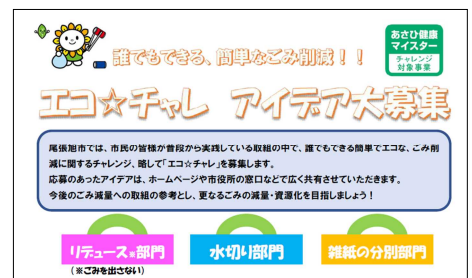


② ごみのないまちづくり

ごみの削減と資源化の周知啓発を行い、ごみ減量に対する意識を高めるため、“ごみ削減に関するエコなチャレンジ”「エコ☆チャレ」アイデアの募集を開始しました。

名古屋産業大学の講義でも取組が取り上げられ、学生からも沢山のアイデアの応募がありました。

応募のあったアイデアは、市ホームページや市役所の窓口で紹介しています。

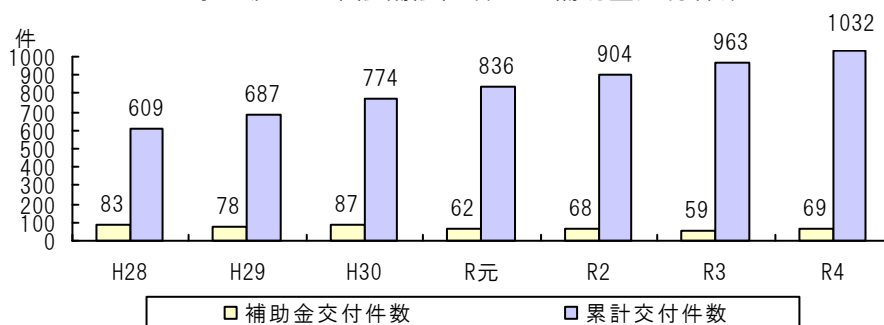


③ 地域で地球を考えるまちづくり

地球温暖化対策設備設置費補助金により、省エネ、蓄エネ、創エネ機器の設置を補助し、市民の効率的なエネルギー利用を積極的に支援しました。

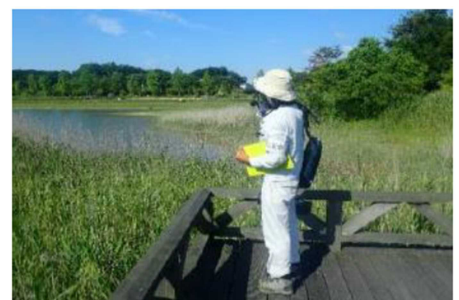
太陽光発電設備だけで年間1,348トンの二酸化炭素の削減（スギの木が1年間に吸収するCO₂の量の約96,200本分相当）につながっています。

地球温暖化対策設備設置者への補助金交付件数



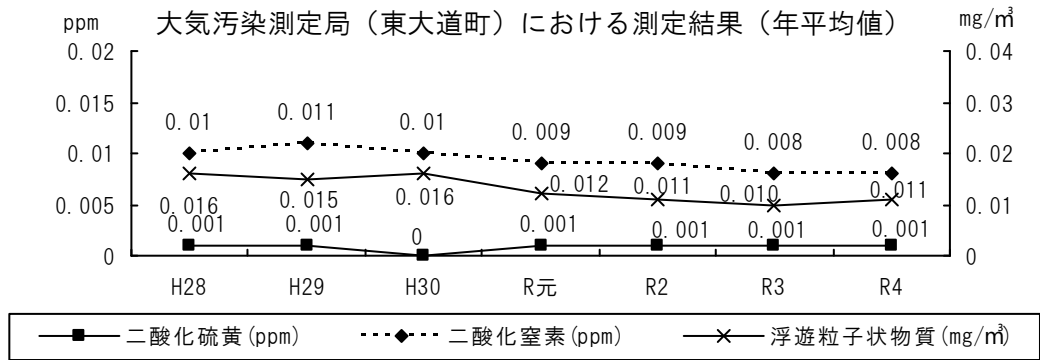
④ 自然とふれあうまちづくり

自然環境基礎調査を行い、有識者や市民団体へのヒアリング、市内の自然環境の分布や動植物の生息・生育状況に関する現地調査を実施しました。



⑤ 暮らしやすい快適なまちづくり

市内の大気汚染の状況は、年々改善傾向にあつて引き続き環境基準*を達成しています。



*環境基準 ■ 二酸化硫黄：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下、かつ1時間値が0.1ppm以下
 ◆ 二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04から0.06ppmまでゾーン内又はそれ以下
 × 浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.1mg/m³以下、かつ1時間値が0.2mg/m³以下

Ⅲ 施策ごとの取り組み状況

1 施策ごとの取り組み状況の見方

6ページ以降の施策ごとの取り組み状況については、次のような形で記載しています。

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

令和3年度と令和4年度の指標の状況を表形式で、近年の移り変わりの状況をグラフで表しています。

なお、2年ごとに実施している「尾張旭市まちづくりアンケート」の結果を指標としている場合や、新規で設定した指標については、アンケート実施年度のものを再掲しています。

[例]

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
環境問題に関心を持って自ら学んでいる市民割合	12.4%	23.4%	23.4% (R3データ)	30.0% (R元修正)	△

② 主な「みんなの取り組み」の状況

「施策」を実現するための、「みんなの取り組み」の主なものについて、令和4年度の実績と令和5年度の予定を掲載しています。

なお、市民による取り組みについては**市民**、市民団体による取り組みについては**市民団体**、事業者による取り組みは**事業者**と掲載し、それぞれ「市民が」、「市民団体が」、「事業者が」などといった形で表示しています。

また、令和4年度以降に新たに実施した取り組みは文頭に**（新）**と表示しています。

[例]

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
再使用（リユース）に関する情報を発信します。	（新） 令和5年度に、株式会社ジモティーと協定を締結し、民間事業者が運営する無料掲示板を利用して、市民のリユース活動を促進します。
市民 ごみの現状に関心を持ちます。	小学4年生が、社会科の授業でごみの処理方法や生活排水がどのようにきれいになるかを学びました。

③ 今後より一層の「みんなの取り組み」が必要な主なことから

「市の取り組み」のうち、まだ手がつけられていない取り組みや、今後もっと努力や検討が必要な取り組みをピックアップし、今後へとつなげます。

2 施策ごとの取り組み状況

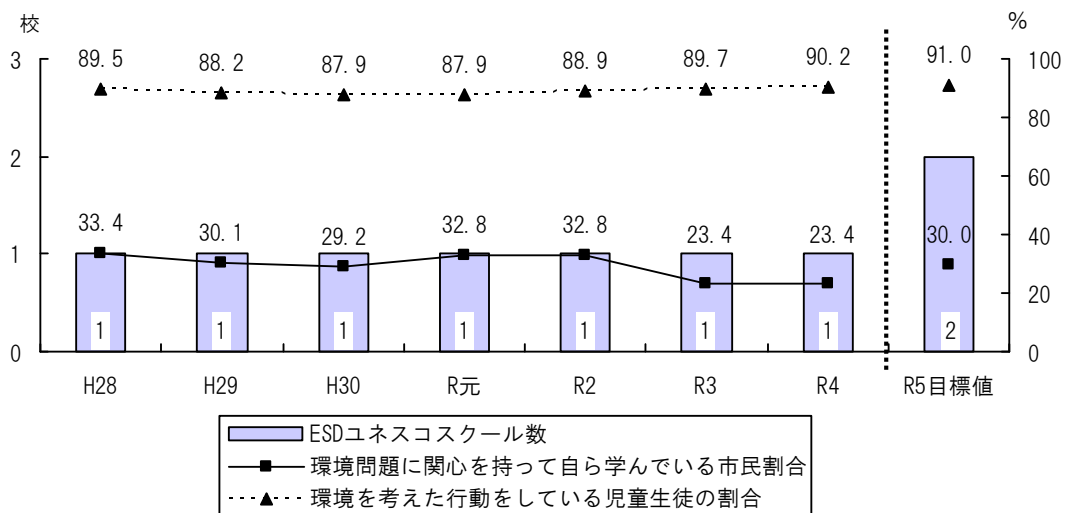
分野別目標①	学び広げるまちづくり
--------	------------

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策1-1 環境教育・環境学習を進める

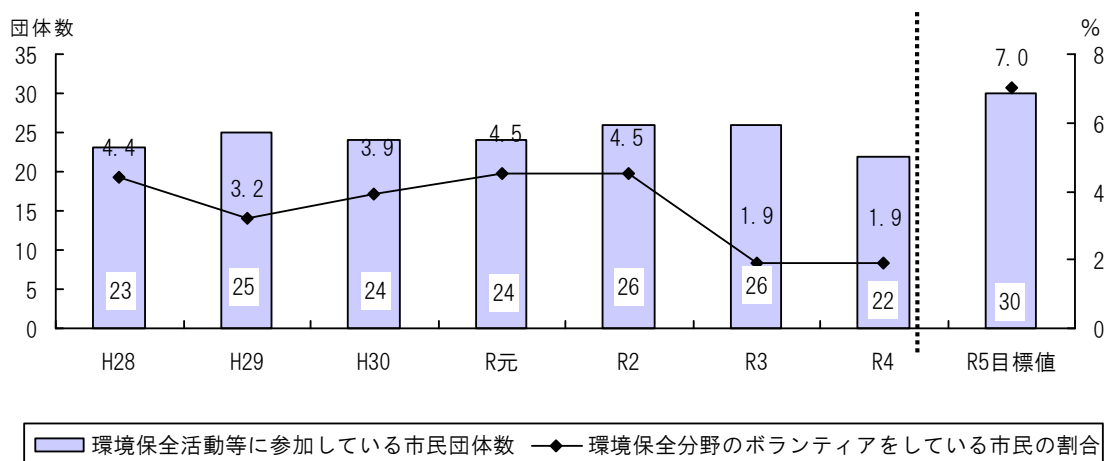
指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
環境問題に関心を持って自ら学んでいる市民割合*1	12.4%	23.4%	23.4% (R3データ)	30.0% (R5修正)	△
ESDユネスコスクール数	0校	1校	1校	2校	△
環境を考えた行動をしている児童生徒の割合	90.7%	89.7%	90.2%	91.0%	○

*1 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



施策1-2 環境保全活動を進める

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
環境保全活動等に参加している市民団体数	26団体	26団体	22団体	30団体	×
環境保全分野のボランティアをしている市民の割合	4.4%	1.9%	1.9% (R3データ)	7.0%	△

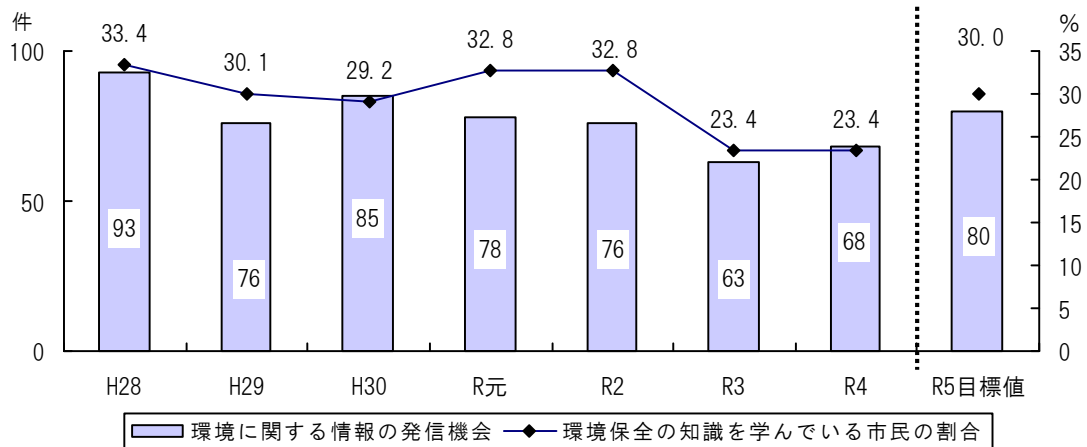


施策1-3 環境情報を収集、提供・活用する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
環境に関する情報の発信機会	75件	63件	68件	80件	○
河川水質調査項目数*2	3件 (R2)	3件	3件	3件 (R2修正)	△
環境保全の知識を学んでいる市民の割合*1	12.4%	23.4%	23.4% (R3データ)	30.0% (R元修正)	△

*1 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

*2 矢田川の水質改善に伴い河川水質調査内容を見直したことにより基準値及び長期目標値を修正



② 主な「みんなの取り組み」の状況

① プログラムの充実

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
地域の特性を活かしながら、環境に関する講座や見学会など学習の機会を提供します。	普段は立ち入ることができない、市の天然記念物に指定されている吉賀池湿地の一般公開を、年6回実施しました。

② 総合的・体系的に推進する体制づくり

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
環境学習を行う各主体への支援・育成を行います。	環境教育や環境学習を実施している団体や関連部署と連携し、それぞれが実施する環境学習講座を掲載した案内チラシを発行しました。

③ 活動に対する支援

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
活動に必要な資材の提供、講師の派遣など、活動団体の支援に努めます。	スポットガーデンボランティアや公園愛護団体、フラワーボランティアに対し、必要資材の提供や活動周知などの支援を行いました。
市民 事業者や市が開催する環境関連イベントに積極的に参加します。	市民が、市民団体主催の「古着・端切れリユース祭」に参加しました。
事業者 地域の環境保全活動や環境関連イベント等に積極的に参加・協力します。	市内事業所の従業者等が、市民団体主催の「矢田川一斉クリーン大作戦」に参加しました。

④ 活動への参加促進

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
事業者 事業所内や事業において環境に配慮した取り組みを広く紹介します。	市内のスーパーが、小学生を対象に環境教室を開催し、自社の環境への取り組みを紹介しました。

⑤収集・分析

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
河川の水質調査や工場の排水調査を継続的に実施し、水質汚濁状況を把握します。	河川水質調査（2か所×12回）実施し、水質汚濁状況の把握に努めました。
市民 家庭版環境ISOに取り組み、家庭でのエネルギー使用量等の把握に努めます。	市民が、家庭版環境ISO事業や、簡易版であるCO ₂ CO ₂ （コソコソ）ダイエットプラン事業に参加しました。

⑥発信・活用

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
環境情報を積極的に発信し、市民の意識高揚につなげます。	過去に環境に関する市のイベント参加された方や環境パトロールボランティアに対して、市の環境に関する催しについて個別にお知らせを发出了しました。

尾張旭市環境学習講座のご案内(夏・秋号)

夏運迎ってイネ!

6月

日	曜日	開催地	内容	時間	定員	集合場所	対象	参加費	申込	問い合わせ先
4	土	紙飛行機を飛ばして環境になろう	生きながら飛行機を飛ばす体験を行います。	10:00~12:00	—	尾張旭市公民館 特別室(市民ホール)	一般	400円	不要	森林公園 案内所
4	土	防災防災 防災の一般公開	消防に学ぶ防災の体験を行います。	9:00~12:00	—	防災館	一般	無料	不要	防災館 案内所
10	金	自然ウォッチング	自然観察会委員が自然の観察のポイントを案内します。	10:00~12:00	—	尾張旭市公民館 特別室(市民ホール)	一般	無料	不要	森林公園 案内所
15	水	運筆ウォーキング	思い思いの「運筆」をしながらウォーキングを行います。	10:00~12:00	—	尾張旭市公民館 特別室(市民ホール)	一般	無料	不要	森林公園 案内所
19	土	なるほど散歩	「なるほど」をテーマに散歩を行います。	10:00~12:00	—	尾張旭市公民館 特別室(市民ホール)	一般	無料	不要	森林公園 案内所
22	水	夏の形めぐり	「なるほど」をテーマに散歩を行います。	10:00~12:00	—	尾張旭市公民館 特別室(市民ホール)	一般	無料	不要	森林公園 案内所
25	土	夏犬出前しつけ教室	犬の習性やしつけの重要性について学びます。	10:18~11:45	6名	総合運動場 野球場	一般	無料	要予約	市庁舎 案内所
25	土	昆虫を調べよう	昆虫の観察や飼育の体験を行います。	10:00~12:00	10名	尾張旭市公民館 特別室(市民ホール)	一般	510円	要予約	森林公園 案内所



②総合的・体系的に推進する体制づくり
(環境学習講座案内チラシ)

④活動への参加促進
(こども環境教室)

③ 今後より一層の「みんなの取り組み」が必要な主なことから

みんなの取り組み区分	内容
総合的・体系的に推進する体制づくり	各主体をつなぐ組織やネットワークの構築、強化
発信・活用	無関心層への啓発方法の検討

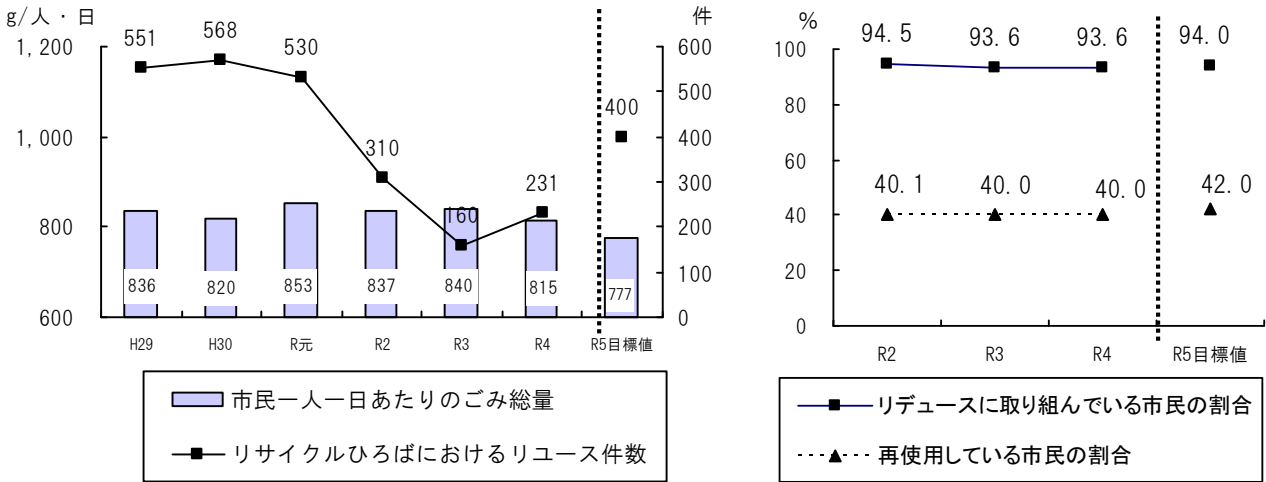
分野別目標②	ごみのないまちづくり
--------	------------

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策2-1 ごみを減らす

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
市民一人一日あたりのごみ総量*	921 g / 人・日	840 g / 人・日	815 g / 人・日	777 g / 人・日 (R元修正)	○
再使用している市民の割合	38.3%	40.0%	40.0% (R3データ)	42.0%	△
ごみの発生抑制（リデュース）に取り組んでいる市民の割合*1	91.9%	93.6%	93.6% (R3データ)	94.0% (R元修正)	△
リサイクルひろばにおけるリユース件数	129件	160件	231件	400件	○

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

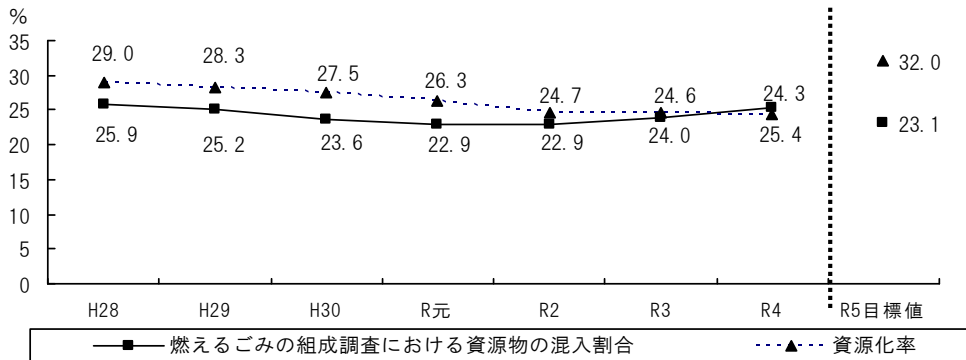


施策2-2 ごみを生かす

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
燃えるごみの組成調査における資源物の混入割合*1	30.5%	24.0%	25.4%	23.1% (R元修正)	×
資源化率*2	30.0%	24.6%	24.3%	32.0%	×

*1 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

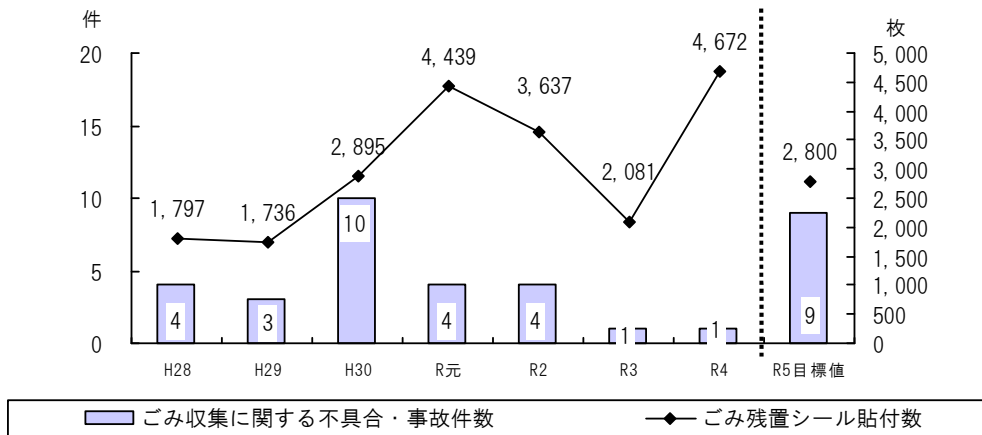
*2 資源化率 = 資源ごみ総量 ÷ (可燃ごみ総量 + 不燃ごみ総量 + 資源ごみ総量) 【全て家庭系ごみ】



施策2-3 ごみを適正に処理する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
ごみ残置シール貼付数*	4,662枚	2,081枚	4,672枚	2,800枚 (R元修正)	×
ごみ収集に関する不具合・事故件数	15件	1件	1件	9件	△

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



② 主な「みんなの取り組み」の状況

①ごみを出さない意識づくり

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
再使用を推進するためリサイクル広場の再利用用品広場を拡充します。	ベビーカー・チャイルドシートのリユースを実施し、ベビーカー82台、チャイルドシート149台を市民に提供しました。また、おもちゃ病院を年2回実施し、104名188個の申込みがありました。
無駄のない料理方法（エコクッキング）を普及します。	夏と冬の年2回、「地元野菜を使って地産地消・3キリ・エコクッキング」を実施しました。

②わかりやすい情報提供

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
再使用（リユース）に関する情報を発信します。	（新）令和5年度に、株式会社ジモティーと協定を締結し、民間事業者が運営する無料掲示板を利用して、市民のリユース活動を促進します。
小・中学生に対してごみに関する学習の機会を提供します。	（新）令和5年度に、小学校での出前講座を実施し、ごみの分別と減量についてお話しします。
市民 ごみの現状に関心を持ちます。	小学4年生が、社会科の授業でごみの処理方法や生活排水がどのようにきれいになるかを学びました。

③事業系ごみ減量対策

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
市民祭等のイベントから出るごみの減量と資源化を進めます。	出店者に対し、ごみの減量に取り組むよう周知啓発しました。

④新たな資源化

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
剪定枝、木製品の再生利用を進めます。	市内造園事業者や公共施設から排出される剪定枝等を木質チップにするよう、資源化施設への搬入ルートを確認し、資源化を依頼しました。

⑤仕組みづくりによる資源化の推進

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
家庭における生ごみの減量や堆肥化を進めます。	（新）堆肥化に取り組む市民を増やすきっかけづくりとして、3月1日号広報に“生ごみ堆肥化容器”「ガボッジ君」の紹介と無料配布の記事を掲載しました。

⑥地域力を生かした資源化の推進

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
ごみの減量と資源化を自治会等の各種団体と共に積極的に進めます。	ごみ集積所の鳥獣被害対策として、折りたたみ式ごみボックスの貸与を行いました。

⑦事業者による資源化の推進

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
買った店に使い終えた容器を戻す仕組みを広げます。	市内民間店舗で回収している資源の種類の結果を市ホームページに掲載し、市民に情報提供しました。

⑧安全に処理するための分別

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
スプレー缶、カセットボンベ、ライターを危険ごみとして分別回収します。	ごみ集積所での発火性危険物の分別回収を実施し、市民への周知を行いました。

⑨効率的な収集と処理

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
効率的なごみの収集運搬体制を整えます。	(新) 令和4年度から、ごみ収集車位置情報管理システムを導入し、効率的な収集ルートの設定に努めました。

⑩仕組みづくり

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
ごみ119番のような相談窓口を設置します。	ごみの分別、出し方や集積所等の問題について、環境課と環境事業センターの両方で相談に対応できるよう体制を整備しました。

⑪適正処理

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
関係行政機関との連携や市民ボランティアによる環境パトロールの協力を得ながら、廃棄物の不法投棄や違法な焼却処理に対する監視・指導の強化に努めます。	市民や環境パトロールからごみ集積所への不法投棄の連絡があった際は、当該ごみの収集を行い、必要に応じて排出者の特定・直接指導を行いました。



②わかりやすい情報提供
(小学校での出前講座)



⑤仕組みづくりによる資源化の推進
(生ごみ堆肥化容器「ガボッ君」)

③ 今後より一層の「みんなの取り組み」が必要な主なことがら

みんなの取り組み区分	内容
地域力を生かした資源化の推進	自治会等各種団体とのごみの減量と資源化への推進

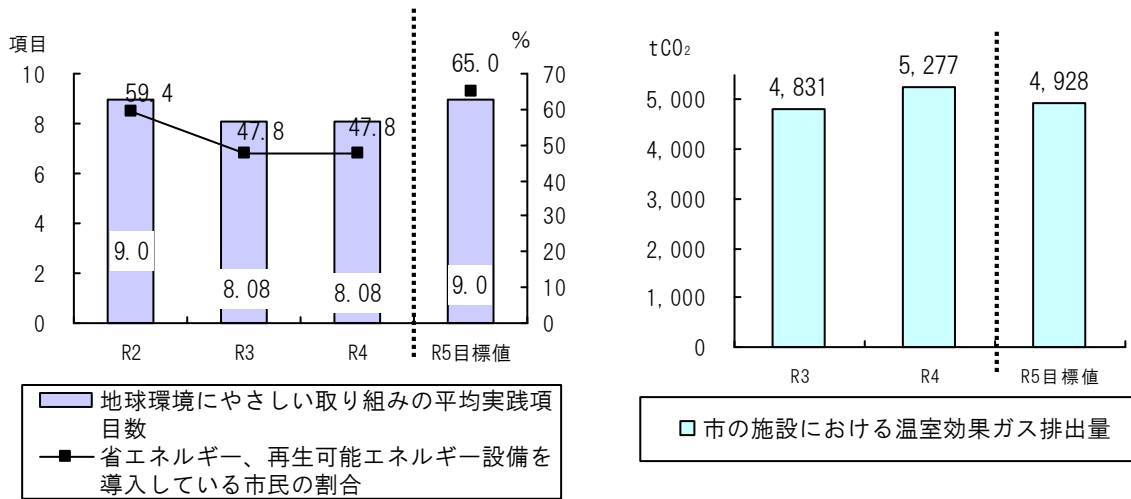
① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策3-1 二酸化炭素 (CO₂) 排出量を削減する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数	7.2項目	8.08項目	8.08項目 (R3データ)	9.0項目	△
省エネルギー、再生可能エネルギー設備を導入している市民の割合*1	19.0%	47.8%	47.8% (R3データ)	65.0% (R元修正)	△
市の施設における温室効果ガス排出量*2	5,206t-CO ₂ (H27)	4,831t-CO ₂	5,277t-CO ₂	4,928t-CO ₂ (H29修正)	×

*1 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

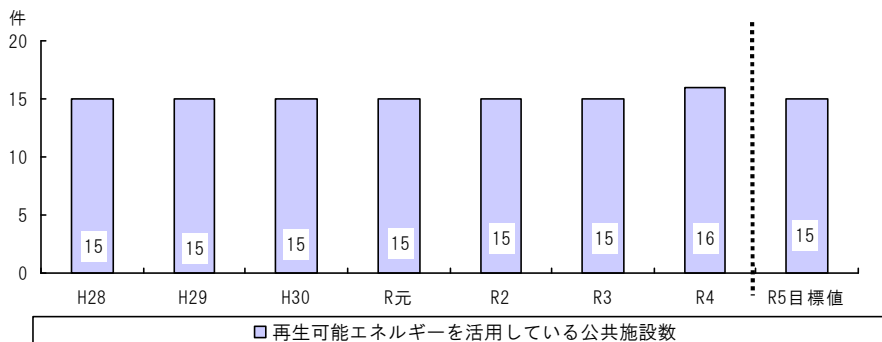
*2 平成29年度より、尾張旭市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく基準値（平成27年度実績）及び長期目標値へ修正



施策3-2 再生可能エネルギーを利用する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数 再掲	7.2項目	8.08項目	8.08項目 (R3データ)	9.0項目	△
省エネルギー、再生可能エネルギー設備を導入している市民の割合* 再掲	19.0%	47.8%	47.8% (R3データ)	65.0% (R元修正)	△
再生可能エネルギーを活用している公共施設数	6件	15件	16件	15件	○

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



施策3-3 地球規模の環境問題に取り組む

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数 再掲	7.2項目	8.08項目	8.08項目 (R3データ)	9.0項目	△

② 主な「みんなの取り組み」の状況

① 省エネルギー化の推進

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
省エネルギー型製品の普及を促進します。	(新) 令和5年度に、家庭のエネルギー費用の負担軽減と省エネ家電の普及促進のため、省エネ性能の高いエアコン又は電気冷蔵庫の買換費用の一部を補助します。
市民 家庭用燃料電池等の省エネルギー機器を導入します。	市民が、市の補助金を活用し、家庭用燃料電池等の地球温暖化対策設備を導入しました。

② 自動車による環境負荷低減

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
公共交通網の充実に努めます。	令和5年度に運行内容を見直し、停留所を2か所新設します。
幹線道路交通の円滑化に努めます。	名古屋市都市計画道路山の手通線の早期整備に向けて、名古屋市との協議を実施しました。令和5年度に工事を施工します。

③ その他【施策3-1】

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
事業者 緑のカーテンに取り組みます。	指定管理者が、緑のカーテンに取り組みました。
事業者 製造段階から販売、廃棄までを考慮して、環境への負荷が少ない製品を開発します。	事業者が、製造段階から廃棄までを考慮して、環境への負荷が少ない製品を開発しました。

④ 再生可能エネルギーの普及、導入促進

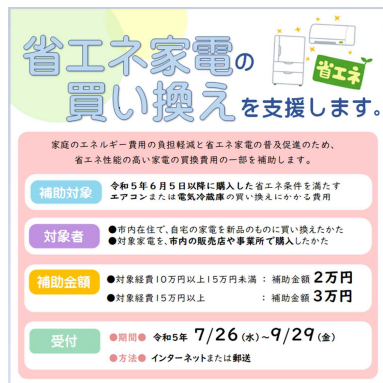
みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
公共施設への太陽光発電等の再生可能エネルギー設備の導入を進めます。	10か所の公共施設の屋根を民間事業者に貸し出し、太陽光発電事業を実施しました。
事業者 再生可能エネルギーを積極的に活用します。	指定管理者が、太陽光発電及び風力発電を施設の電気に活用しました。

⑤ 水循環

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
雨水を地下浸透させる透水性舗装の整備を促進します。	歩道部の修繕・工事等、舗装工事を行う際に、透水性舗装の整備を行いました。

⑥ その他【施策3-3】

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
光化学スモッグやPM2.5に対する注意喚起や啓発を図ります。	光化学スモッグ等の発生報告を県から受けた際に、迅速に関係各所へ注意喚起を行いました。
市民 地球環境問題に関する情報を収集し、正しい知識を身につけます。	市民が、市主催の各種環境講座に参加して、関連する知識や理解を深めました。



①省エネルギー化の推進
(省エネ家電買換促進事業補助金)



⑥の他【施策3-3】
(環境講座への参加)

③ 今後より一層の「みんなの取り組み」が必要な主なことがら

みんなの取り組み区分	内容
調査・研究の実施	エネルギーの地産地消の研究

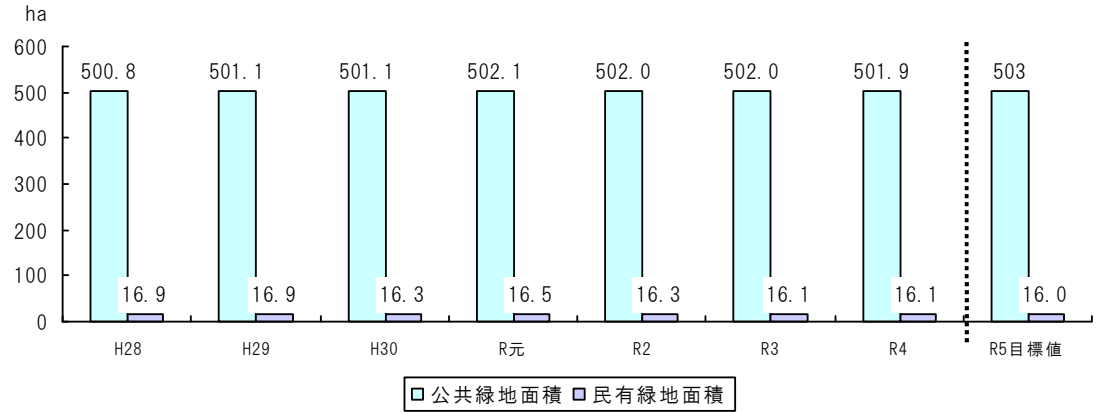
分野別目標④ 自然とふれあうまちづくり

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策4-1 緑と水辺を守りつなげる

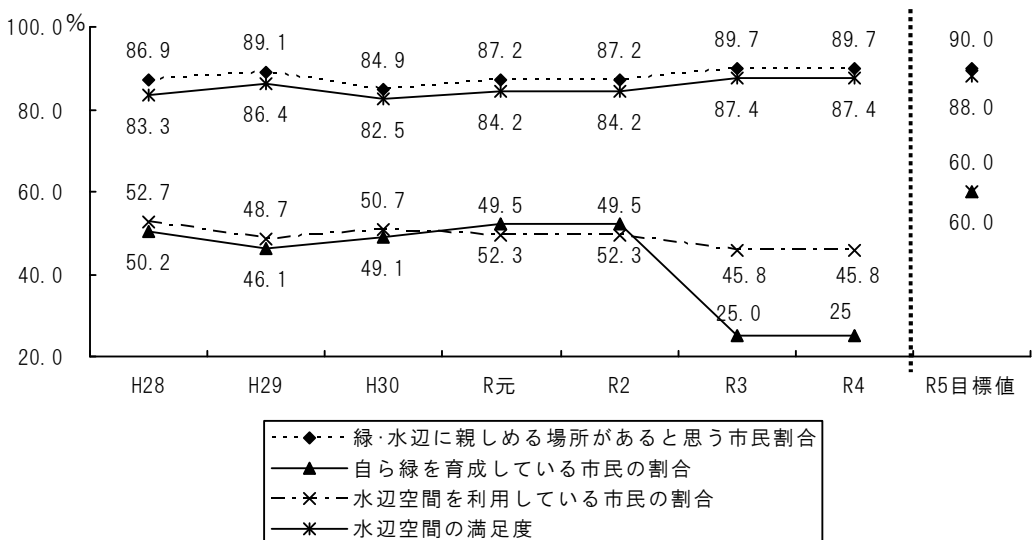
指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
公共緑地面積	499.3ha	502.0ha	501.9ha	503.0ha	×
民有緑地面積	17.4ha	16.1ha	16.1ha	16.0ha	△
農業振興地域における農地面積*	110ha	101.9ha	105.9ha	92ha (R元修正)	○

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



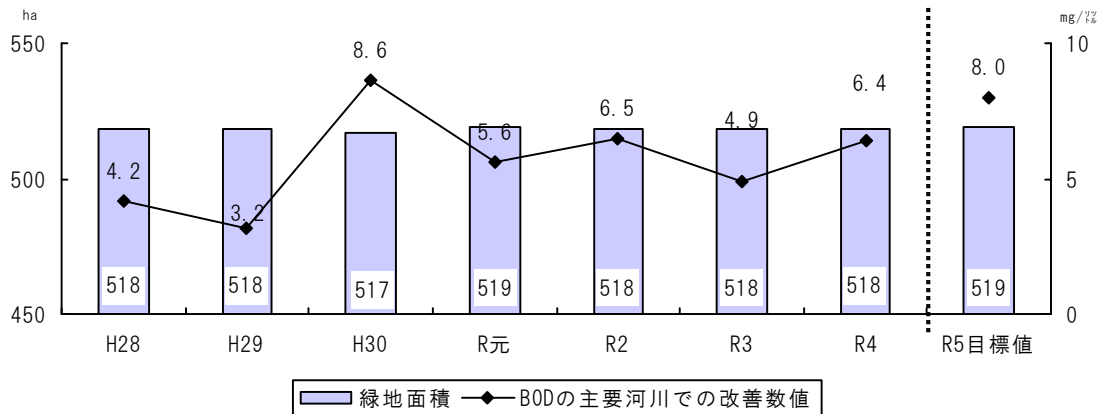
施策4-2 緑と水辺を育みふれあう

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
緑・水辺に親しめる場所があると思う市民割合	87.3%	89.7%	89.7% (R3データ)	90.0%	△
新たに生み出された緑の箇所数	10箇所	4箇所	4箇所	10箇所	△
自ら緑を育成している市民の割合	52.0%	25.0%	25.0% (R3データ)	60.0%	△
水辺空間を利用している市民の割合	54.7%	45.8%	45.8% (R3データ)	60.0%	△
水辺空間の満足度	84.3%	87.4%	87.4% (R3データ)	88.0%	△



施策4-3 動植物に配慮する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
緑地面積	517ha	518ha	518ha	519ha	△
BODの主要河川での改善数値	6.4mg/ℓ	4.9mg/ℓ	6.4mg/ℓ	8.0mg/ℓ 以下	×
環境保全活動等に参加している市民団体数 再掲	26団体	26団体	22団体	30団体	×
環境保全分野のボランティアをしている市民の割合 再掲	4.4%	1.9%	1.9% (R3データ)	7.0%	△



② 主な「みんなの取り組み」の状況

① 緑地の保全

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
緑地や保存樹等の保全に努めます。	市指定文化財「長池のマメナシ・アイナシ自生地」で、マメナシ・アイナシ観察会を実施しました。
市民団体 地域で緑の保全を行います。	公園愛護会等が、公園や緑地の保全に努めました。

② 農地の保全

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
市民に農業を身近に感じてもらうため「田んぼアート」や「田んぼイルミネーション事業」を実施します。	城前町の田んぼで「田んぼアート」を実施しました。
市民 農業体験を通して農業への理解を深めます。	市民が、親子で野菜の苗の植え付けから収穫まで行う「親子で学ぶ農業塾」に参加しました。

③ 水辺の保全

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
市民 水辺の環境美化活動に積極的に参加します。	市民が、矢田川河川緑地の環境美化活動に参加しました。

④ まちの緑化

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
家庭や事業所の緑化を促進します。	住宅取得記念樹引換券の贈呈や民有地緑化の助成を行いました。令和4年度は、132件の住宅取得記念樹の助成を行いました。

⑤ ふれあいの機会の充実

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
市民 学校の緑やビオトープの管理に協力します。	小学1・2年生が、旭小学校のビオトープを利用し、生活科の授業で「生きものの世話」について学びました。

⑥生物多様性の保全

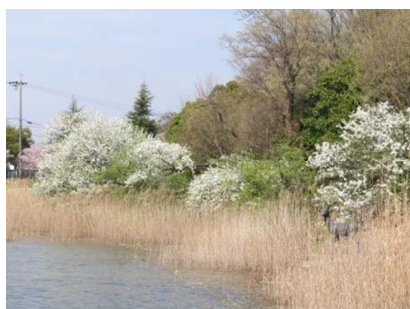
みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
動植物の生息・生育環境の保全や希少種の適切な保護に努めます。	希少な動植物が生息・生育する山辺の散歩道など、環境保護に努めました。

⑦生態系ネットワークの形成

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
市域に残された水辺や社寺林、公園等を拠点とした緑のネットワーク化を推進します。	緑のネットワーク推進のため、矢田川自転車道整備を進めました。

⑧外来種対策

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
外来生物の駆除により生態系の保全に取り組みます。	ごみゼロ運動の日に合わせて、矢田川河川敷のオオキンケイギク駆除活動を行いました。



①緑地の保全
(長池のマメナシ・アイナシ自生地)



②農地の保全
(親子で学ぶ農業塾)

③ 今後より一層の「みんなの取り組み」が必要な主なことから

みんなの取り組み区分	内容
生態系ネットワークの形成	「生物多様性ポテンシャルマップ」の活用

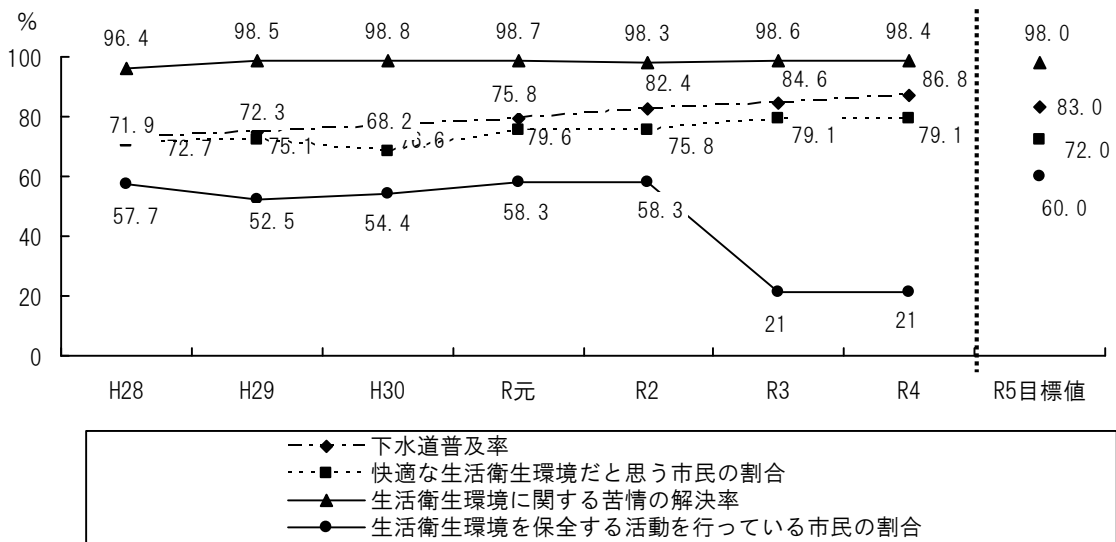
分野別目標⑤ 暮らしやすい快適なまちづくり

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策5-1 安全で健康な暮らしを守る

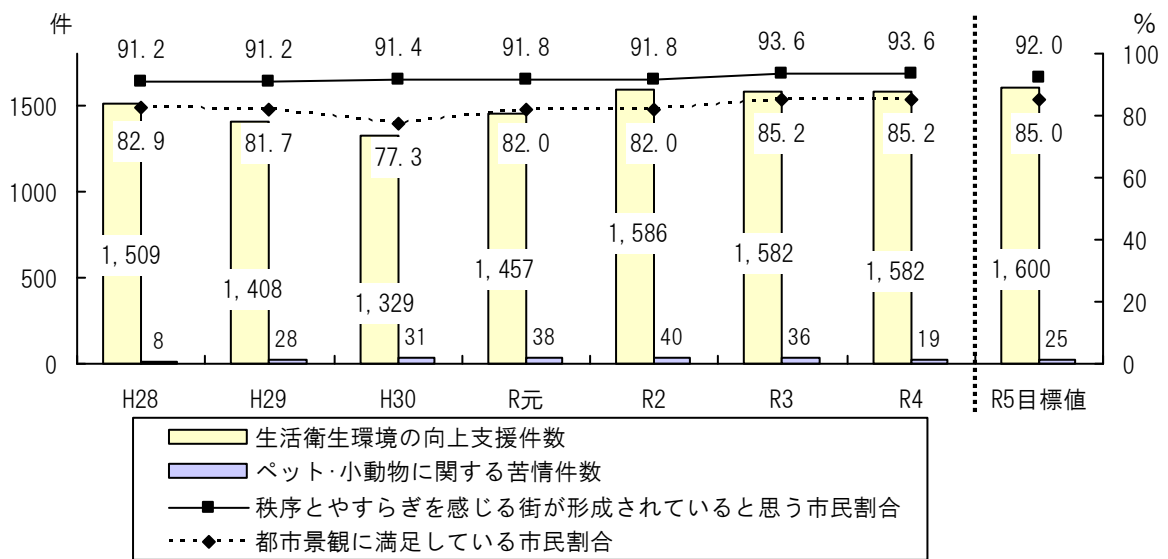
指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
快適な生活衛生環境だと思う市民の割合	69.5%	79.1%	79.1% (R3データ)	72.0%	△
下水道普及率	63.7%	84.6%	86.8%	83.0%	○
生活衛生環境に関する苦情の解決率*	96.6%	98.6%	98.4%	98.0% (R元修正)	△
BODの主要河川での改善数値 再掲	6.4mg/ℓ以下	4.9mg/ℓ	6.4mg/ℓ	8.0mg/ℓ 以下	×
水質を維持しているため池数	4箇所	4箇所	6箇所	7箇所	○
生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合	59.5%	21.0%	21.0% (R3データ)	60.0%	△

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



施策5-2 快適でゆとりある都市空間をつくる

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	長期目標値 (R5)	対前年度
秩序とやすらぎを感じる街が形成されていると思う市民割合	90.2%	93.6%	93.6% (R3データ)	92.0%	△
都市景観に満足している市民割合	82.4%	85.2%	85.2% (R3データ)	85.0%	△
生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合 ^{再掲}	59.5%	21.0%	21.0% (R3データ)	60.0%	△
生活衛生環境の向上支援件数	1,599件	1,582件	1,582件	1,600件	△
ペット・小動物に関する苦情件数	22件	36件	19件	25件	○



② 主な「みんなの取り組み」の状況

① 水・土の汚染対策

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
公共下水道整備を推進します。	令和4年度は、城山町、新居町、西大道町、北山町、北原山土地区画整理事業地内の污水管渠の整備を進めました。 令和5年度は、城山町、東大道町、北山町、北原山土地区画整理事業地内の污水管渠の整備を進めます。
関係機関との連携のもと、事業所の公害に関する監視、観測、指導に努めます。	尾張県民事務所環境保全課と連携し、事業所の公害に関する監視、観測、指導に努めました。

② 大気汚染、騒音・振動の防止

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
駅・駅周辺施設を充実させ、公共交通の利用を促進します。	印場駅構内及び自由通路南側のバリアフリー化整備を実施しました。
公用車の購入や買い替えの際には、次世代自動車等先進エコカーの導入に努めます。	老朽化した公用車の代替として、ハイブリッド自動車を導入しました。

③ 有害物質、その他公害への対応

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
浄化槽の適正管理の啓発に努めます。	浄化槽の適正な維持管理について、広報記事に掲載し、周知を図りました。

④ 良好な生活環境づくり

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
公共施設や駅及び駅周辺のバリアフリー化を推進します。	印場駅のバリアフリー化に向けて、自由通路南側のエレベーター設置工事を実施しました。また、歩道のスロープ部の勾配を緩やかにする改修工事を行いました。
地域の歴史や文化を生かした都市空間の形成に努めます。	史跡案内板等に掲載したQRコードのリンク先のホームページに写真や動画を追加し、内容を充実させました。
事業者 景観を乱さぬよう、所有施設をはじめ、看板などにも配慮します。	市違反広告物除却団体に認定された事業者が、市とともに、市内の違反広告物除却のため路上広告物パトロールを実施しました。

⑤ 環境美化

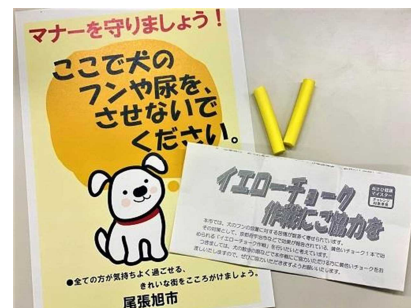
みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
空き地や空き家の雑草管理の徹底を図ります。	(新)「空き家セミナー&個別相談会」を開催し、講演会と専門家による個別相談会を実施しました。
市民団体 町内会や市民団体の清掃活動や美化活動に参加します。	連合自治会などの市民団体が、各地区公民館と連携し、公民館を含む地域清掃を実施し、地域の環境美化に努めました。

⑥ マナーの向上

みんなの取り組み内容	令和4年度の取り組み・令和5年度の予定
放置自転車、放置自動車、違法駐車等の防止に努めます。	各季に実施する交通安全市民運動の際に放置自転車等の防止について啓発を実施しました。また、各自転車等駐車場において、放置されていると思われる自転車等へ警告札を取り付け、放置防止に努めました。
動物飼育マナーや犬、猫などのふん害防止のための啓発に努めます。	ラミネート看板・イエローチョークの配布、及び猫侵入被害軽減装置を貸し出しました。
市民 「地域ねこ活動」に協力し、飼い主のいない猫を減らします。	市民が、「地域ねこ活動」に賛同して同活動に登録し、避妊去勢手術やトイレの清掃等を実施して、野良猫の適切な管理へとつなげました。



② 大気汚染、騒音・振動の防止
(ハイブリッド自動車の導入)



⑥ マナーの向上
(ラミネート看板・イエローチョークの配布)

③ 今後より一層の「みんなの取り組み」が必要な主なことから

みんなの取り組み区分	内容
マナーの向上	不法投棄、ポイ捨ての防止対策

皆さんの御意見・御感想をお寄せください！アイデア募集！

尾張旭市では、市民・市民団体、事業者の皆さんからの声を環境行政に反映させていただくため、この環境基本計画年次報告書の内容について、意見・感想を募集しています。

それぞれの取り組みが、より良い方向に進めるようなアイデア、感想、チョット言いたいんだけど・・・といったこと、また、年次報告書の内容全般について等、何でも構いません。

1 意見等の締切日

令和5年12月26日（火）

2 意見等の提出先及び提出方法

(1) 提出先

尾張旭市役所 環境課

(2) 提出方法

ア 郵送の場合

〒488-8666 尾張旭市東大道町原田2600番地1
(住所は書かなくても届きます。)

イ オンラインフォームの場合

右記二次元コードから

ウ 電子メールの場合

kankyou@city.owariasahi.lg.jp

オンラインフォーム
二次元コード



※ 様式は自由です。なお、最終頁に参考様式を掲載していますので、御利用ください。また、意見等を提出の際には必ず住所・氏名・年齢を御記入ください。なお、電話での意見は受け付けませんので御了承ください。

※ お寄せいただいた意見等は、翌年度の年次報告書作成の参考にさせていただくとともに、その意見に対する市の考え方について、ホームページなどでの公表を予定しています（住所、氏名等は公表しません。）。

※ 御記入いただいた個人情報については、意見等の取りまとめ以外の目的には使用しません。

3 問い合わせ先

尾張旭市役所 環境課環境施策係 TEL：0561-76-8134（直通）

(参考様式)

「令和5年度環境基本計画年次報告書」に関する意見等記入シート

氏名		年齢	
住所			

キ
リ
ト
リ

- ※ お寄せいただいた意見等は、翌年度の年次報告書作成の参考にさせていただくとともに、その意見に対する市の考え方について、ホームページなどでの公表を予定しています（住所、氏名等は公表しません。）。
- ※ 御記入いただいた個人情報については、意見等の取りまとめ以外の目的には使用しません。

提出先…尾張旭市役所 環境課

▽郵送の場合：〒488-8666

尾張旭市東大道町原田2600番地1（住所は書かなくても届きます。）

▽オンラインフォームの場合：右記二次元コードから



▽電子メールの場合：kankyou@city.owariasahi.lg.jp